

車イス生活

若い時は車イスで何なりと暮らして  
知らずかゝた

歩行がむづかしくなり  
はじめて見た時も

自分には関係ないと思っていた

自分で動かすものも多くなる  
自分の足に力がある

車イスは人たふしてもらう物だ

車イスにのるのもこつがある

のつてかうもどの程度うしろより

かかつてもよいか安定感の乏し気がする

三年半 歩ふ料通いに大活躍だった

所の甲を押しこむ行くのも大変

エレベーターが少し音経過ごろあり  
そこまで

持ち上げがむづかしく大変

そんな思いをしてもらっていた

皮っ鞆へ行く途中の大安公園を見ておどろ

いた  
こんなもり歳かたに不々ばかり

不かしげりにしげってしまっている

知らず知らずうちに景色が衰えてしまっている

つい一ヶ月前行  
わが家のサクラの花見をし

た そめいよし<sup>9</sup>し<sup>9</sup>より 白い花びら  
が咲きほこ<sup>9</sup>  
ていた

サウラを見ろのは 何年ぶりだろう

外に出る、というこは 外からの情報~~報~~が

左にも右にも

新聞より面白い テレビにも見えない

唯一の正史が 全話付 外へ出るが 何

ぶろこばしい

二枚から千円と入が 外へ行くので

千円

2022  
5/17